

第3回 環西瀬戸理容フェスティバル観戦記

第3回環西瀬戸理容フェスティバルが7月11日(月)愛媛県松山市の松山市総合コミュニティセンター企画展示ホールで行われ、広島県の選手5名が海を渡り出場しました。

この大会は、第66回四国理容競技大会として行われますが、愛媛県理容組合が担当開催地の時は、九州・中国理容協議会の選手に門戸を広げ四年に一度のオープン競技「第3回環西瀬戸理容フェスティバル」として開催されます。今大会も、この開催年に当たり四国四県(愛媛・香川・徳島・高知)は元より大分県、岡山県、そして広島県の選手達が参加しました。

開催当日は、小雨の空模様でしたが大会会場は晴れやかな雰囲気と緊張感に包まれた中、開会式そして選手宣誓。午前10時55分、第一セット競技戦が始まり、「第2部門」に又賀実成選手、続く第二セット競技戦、「第1部門」に花本真也選手、第三セット競技戦「第3部門」に島本文子選手・弘岡功太郎選手の4選手が出場しました。練習の成果を発揮すべく引き締まった顔に滲む汗、真剣な眼差しで競技している姿に「がんばれー!!」と広島県から多数駆け付けた応援団にも思わず力が入っていました。各競技終了後、玉貞健太選手が特別枠で出場する理容2016メッセージ大会が始まり、心のこもった言葉で理容の素晴らしさに対する自分の思いを語りかけていました。

すべての競技が終了、アトラクションでは浄瑠璃が上演され、表彰式となりました。三住

理事長を始め、山崎県教育部長(県選手団長・審査委員)、岡本県組織部長、広島から松山まで応援に来られた皆さんご苦勞様でした。そして大会に出場された選手の皆さん、大変お疲れ様でした。

(県文化広報 川村哲司)



広島県選手の成績は次の通りです。

第1部門 クラシカルカット・ファッションカテゴリー

第2部門 トレンドカット・オン・レディス

第3部門 トレンドカット・オン・メンズ「XYcode-E」



4位 花本 真也



優勝 又賀 実成



2位 島本 文子



4位 弘岡 功太郎

